

參考資料

■ ワークショップ、タウンウォッチングの実施概要

高齢者、障害者等の方々の利用状況や意見等を基本構想へ反映させるため、下表のとおりワークショップ及びタウンウォッチングを行いました。

実施日	区分	実施概要
平成28年 12月18日(日)	第1回ワークショップ (意見交換会)	JR安芸矢口駅及び下深川駅周辺のよく利用する施設や、施設間の移動経路等について意見交換を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> 会場：倉掛公民館 参加者：28人(介助者含む)
平成29年 1月21日(土)	タウンウォッチング (現地調査)	ワークショップで出された意見等を踏まえて設定した経路を実際に移動し、感じたバリア(障壁)等の問題点について現地調査を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> 調査場所：JR安芸矢口駅及び周辺地区 参加者：10人(介助者含む)
平成29年 1月28日(土)	タウンウォッチング (現地調査)	ワークショップで出された意見等を踏まえて設定した経路を実際に移動し、感じたバリア(障壁)等の問題点について現地調査を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> 調査場所：JR下深川駅及び周辺地区 参加者：12人(介助者含む)
平成29年 2月26日(日)	第2回ワークショップ (意見交換会)	ワークショップやタウンウォッチングで出された意見等を踏まえ作成したバリアフリー基本構想の骨子案について、意見交換を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> 会場：倉掛公民館 参加者：22人(介助者含む)

1 第1回ワークショップ（意見交換会）の実施結果

JR安芸矢口駅及び下深川駅周辺のよく利用する施設や駅構内及び駅周辺に関する意見交換会を行いました。

日 時：平成28年12月18日（日）10:00～12:00

会 場：倉掛公民館 2階 研修室1

参 加 者：28人（介助者含む）



主な意見：

(1) JR安芸矢口駅について

ア 駅周辺でよく利用する施設について

口田郵便局、JA広島市口田支店、口田集会所、ふれあいセンター（口田自治会館、口田地区社会福祉協議会事務所）、広島市立口田小学校、山下医院、平野内科医院、あすなろ生協診療所、いまおか歯科クリニック、フレスタおかず工房矢口店、ウォンツ高陽矢口店、コープ高陽、教蓮寺

イ 駅構内について

- 駅舎の出入口に段差がある。
- ホームが狭い。
- 跨線橋の通路が狭く、階段が急なので、エレベーターやエスカレーターを設置してもらいたい。
- ホームの屋根が短く、雨天時は不便である。
- トイレが狭く、身障者用に対応していない。

ウ 駅周辺について

- 駅の駐輪場が狭い。
- 駅前広場を整備する必要がある。
- 駅前の道路（県道矢口安古市線）の整備を進める必要がある。
- 駅前の道路（県道矢口安古市線）に横断歩道がない。
- 駅とバス停（安芸矢口駅前、矢口）が離れており不便である。
- 駅を示す案内標識がないので、場所がわかりにくい。
- 県道広島三次線の交差点（矢口三差路、矢口南）の信号機には音響装置が必要である。
- 歩道が狭い（県道広島三次線の矢口バス停（北行き）付近、県道広島三次線（旧道）のJA広島市口田支店以南・梅園団地入口交差点～口田中学校入り口交差点、県道矢口安古市線の安芸矢口駅前付近以北）ところがある。

(2) JR下深川駅について

ア 駅周辺でよく利用する施設について

フジグラン高陽、高陽ニュータウン病院、高陽郵便局、広島銀行高陽支店、もみじ銀行高陽ニュータウン支店、西山公園、広島市立亀崎小学校、亀崎集会所（亀崎地区社会福祉協議会事務所）、安佐北区スポーツセンター、万惣高陽深川店、深川集会所、上庄会館

イ 駅構内について

- 改札口からホームへは階段しかないので、エレベーターを設置してもらいたい。
- ホームの屋根が短く、雨天時は不便である。
- トイレが狭く、身障者用に対応していない。
- 時刻表が見にくいので、電光掲示板にってもらいたい。
- 窓口が閉まっている時間帯があり不便である。
- 車いすで券売機を利用する際に手が届きにくいので、券売機の位置を手前に出してもらいたい。

ウ 駅周辺について

- 生活利便施設が集中する地区センターにつながる道路（安佐北2区光掛亀崎線）は勾配が急で、高齢者にとっては負担であり、車いすでの通行も困難である。また、道路には照明灯が無く夜間は暗いため危険である。
- 駅南側（亀崎三丁目）にはロータリーが整備されているが、特に、朝夕は送迎車が多いため渋滞になっている。ロータリーを拡げるか、駐車場を整備してもらいたい。
- 駅南側にある下深川駅バス停までは段差がある。また、バス停に屋根が無いので、雨天時は不便である。
- 駅に接続する自由通路が整備されているものの、高低差のある北側には階段しか設置されておらず、高齢者等の通行が困難なので、エレベーターやエスカレーターを設置してもらいたい。
- 駅北側（深川一丁目・三丁目）と安佐北区スポーツセンターや深川集会所をつなぐ道路（県道広島中島線）の歩道が狭く、凸凹で通行しにくい。
- 駅北側と県道をつなぐ道路が狭く円滑に離合できないため、朝夕の送迎車が県道側で停車して渋滞が発生している。道路を拡幅し信号機を設置してもらいたい。
- 駅北側には、転回広場を整備してもらいたい。

JR安芸矢口駅・JR下深川駅周辺地区の バリアフリー基本構想の作成について

広島市道路交通局都市交通部

本日のご説明内容

- バリアフリー法について
- バリアフリー基本構想について
- ワークショップ・タウンウォッチングの進め方について
- 今後のスケジュールについて

1

バリアフリー法について

H18.12 施行 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）」

高齢者や障害者などの方が、日常生活において移動したり施設を利用する際の利便性や安全性を向上するために、

- ① 駅施設や車両、道路、駐車場、公園、建築物を新設または改良する場合、バリアフリー基準に適合させる必要があります。
- ② **バリアフリー基本構想**に基づいて、駅施設、周辺の道路、公園、建築物などのバリアフリー化を面的・一体的に推進することができます。

2

バリアフリー基本構想について

目的

JR駅などを中心とした徒歩で移動可能な地区において、駅施設、周辺の道路、公園、建築物などのバリアフリー化を一体的に推進

基本構想に盛り込む内容

- JR駅などを中心とした徒歩で移動可能な地区（**重点整備地区**）の設定
- 高齢者や障害者などの方が日常生活においてよく利用する施設（**生活関連施設**）の設定
- 施設相互を結ぶ経路（**生活関連経路**）の設定
- 生活関連施設と生活関連経路について実施するバリアフリー事業（**特定事業**）の設定

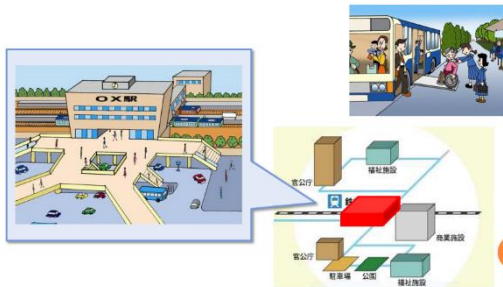
基本構想作成後

バリアフリー化
● 特定事業など

3

特定事業について

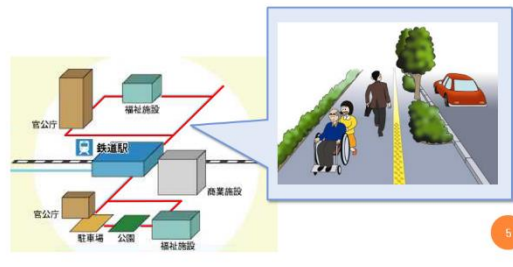
【駅など交通施設のバリアフリー化】



4

特定事業について

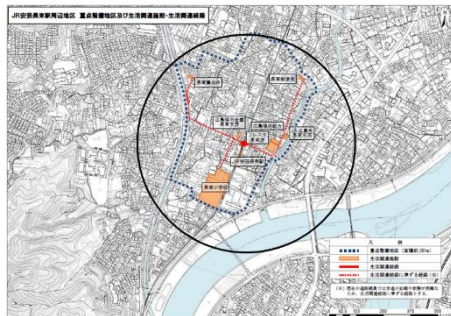
【駅と生活関連施設間、施設相互をつなぐ経路上のバリアフリー化】



5

基本構想の作成事例

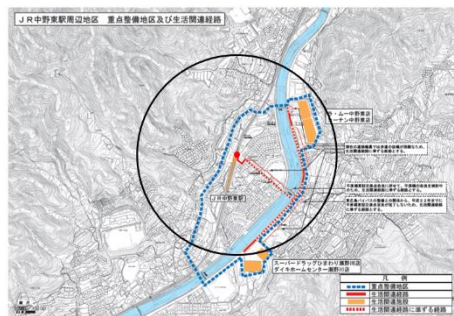
JR安芸長束駅周辺地区バリアフリー基本構想



6

基本構想の作成事例

JR中野東駅周辺地区バリアフリー基本構想



7

基本構想の作成事例

JR中野東駅周辺地区バリアフリー基本構想

1 公共交通特定事業

- (1) 鉄道（JR西日本線）
 - ・ 改札口から各ホームへのエレベーターの設置
 - ・ 身体障害者対応トイレの設置 など
- (2) バス（芸陽バス線）
 - ・ 低床車両の導入 など

2 道路特定事業

- ・ 生活関連経路上の視覚障害者誘導用ブロックの設置

3 交通安全特定事業

- ・ 生活関連経路上のバリアフリー化に資する信号機の改良 など

4 その他の事業

- ・ 生活関連経路に準ずる経路の整備 など

8

バリアフリー基本構想の進め方

- ワークショップ、タウンウォッチングを開催します。
- 関係機関と積極的な連携を図ります。
- 整備済み箇所の有効活用を図ります。

9

ワークショップ、タウンウォッチングの進め方

- 第1回ワークショップ（意見交換会）

⇒ 本日開催

- タウンウォッチング（現地調査）

⇒ 1月に開催予定

- 第2回ワークショップ（意見交換会）

⇒ 2月頃に開催予定

10

第1回ワークショップ（意見交換会）

利用される皆様の声をお聴きします。

- 駅周辺のどの施設をよく利用しますか？
- 施設間を移動する際、どの道をよく通りますか？
などの意見を伺います。

市がタウンウォッチング（現地調査）の対象経路を設定します。



11

タウンウォッチング（現地調査）

利用される皆様の声をお聴きします。

- 駅及びその周辺の道路を移動してください。
- 移動時に感じたバリア（障壁）について点検してください。

市が基本構想（骨子案）を作成します。



12

第2回ワークショップ（意見交換会）

利用される皆様の声をお聴きします。

基本構想の骨子案について、ご意見を伺います。

【基本構想の骨子案の内容】

- 重点整備地区の区域、生活関連経路
- 実施すべき特定事業

市が基本構想（素案）を作成します。

13

今後の作成スケジュール（予定）

- 平成29年1月21日（土）
⇒ タウンウォッチングの開催
- 平成29年2月頃
⇒ 第2回ワークショップの開催
- 平成29年2月～平成27年3月頃
⇒ 基本構想（素案）の作成
基本構想（素案）への意見募集
基本構想の作成

14

本日のワークショップ（意見交換会）の進め方

意見交換（10：20～11：30）

(1) 駅周辺について

- どの施設をよく利用しますか？
- 施設間を移動する際、どの道を通りますか？
- 施設や経路上に問題点はありませんか？

(2) 駅について

- 駅施設（トイレ、券売機、案内表示等を含む）に問題点はありませんか？
- 駅施設内の経路上に問題点はありませんか？

15

本日のワークショップ（意見交換会）の進め方



JR安芸矢口駅周辺図

16

本日のワークショップ（意見交換会）の進め方



JR下深川駅周辺図

17

本日のワークショップ（意見交換会）の進め方

第1回ワークショップでの主な意見
(JR安芸長束駅周辺地区)

18

タウンウォッチング（現地調査）について

《日時》

平成29年1月21日（土） 10：00～12：00

《進め方》

1 集合

- 集合場所については、別途案内します。
- 班分け（5人程度）とルート进行市から説明します。

19

タウンウォッチング（現地調査）について

2 調査内容

- 指定したルート（駅及びその周辺道路）を移動していただきます。
- 歩いている間に感じたバリア（障壁）について、点検してください。

《点検のポイント》

- ちょっとしたことでも、記録員に伝えてください。
 - ヒヤリとした箇所や理由についてお伝えください。
 - 不便だと感じたことは、立ち止まって自由にお話してください。
- 意見については、同伴の記録員がシートに記入します。

20

タウンウォッチング（現地調査）について

3 その他

- 雨天の場合は順延とします。
(予備日：平成29年1月22日（日）10：00～12：00)
- 当日、雨天の場合は順延とします。
※実施の判断は前日の17時に行い、順延する場合は、電話、FAX、Eメールのいずれかの方法でご連絡いたします。

21

2 タウンウォッチング（現地調査）の実施結果

ワークショップで出た意見を踏まえて設定した調査対象経路を、実際に高齢者、障害者等の方々と一緒に歩き、調査中に感じたバリア（障壁）などについて、意見交換を行いました。

JR安芸矢口駅及び周辺地区

日時：平成29年1月21日（土）10:00～11:30

参加者：10人（介助者含む）

調査経路：1班 JR安芸矢口駅→口田郵便局→矢口三差路交差点→矢口（南）交差点→
矢口三差路交差点→ウォンツ高陽矢口店→JR安芸矢口駅

2班 広島市立口田小学校→JA広島市口田支店→口田集会所→矢口（南）交
差点→JR安芸矢口駅



主な意見：

(1) JR安芸矢口駅について

- 駅舎の出入口に段差がある。
- 駅舎の視覚障害者誘導ブロックの位置が壁に近くて歩きづらい。
- トイレが身体障害者用に対応していない。
- 跨線橋にエレベーター等の昇降設備がない。
- 跨線橋に屋根がない。
- ホーム幅が狭い。
- ホームの屋根が短い。

(2) 駅周辺について

【区間①】 ※安芸矢口駅前

- 歩道がない。
- 安芸矢口駅の案内標識がない。

【区間②】 ※ウォンツ高陽矢口店～矢口三差路交差点（県道矢口安古市線）

- 視覚障害者誘導ブロックが設置されていない。
- 歩道の横断勾配がきつい。
- 歩道が狭い。
- 歩道に段差がある。
- 駐輪場からあふれた自転車やバイクが歩道にはみ出している。
- 横断歩道を設置してほしい。
- 横断歩道に信号機を設置して欲しい。

【区間③】 ※矢口三差路交差点～矢口南交差点（県道広島三次線）

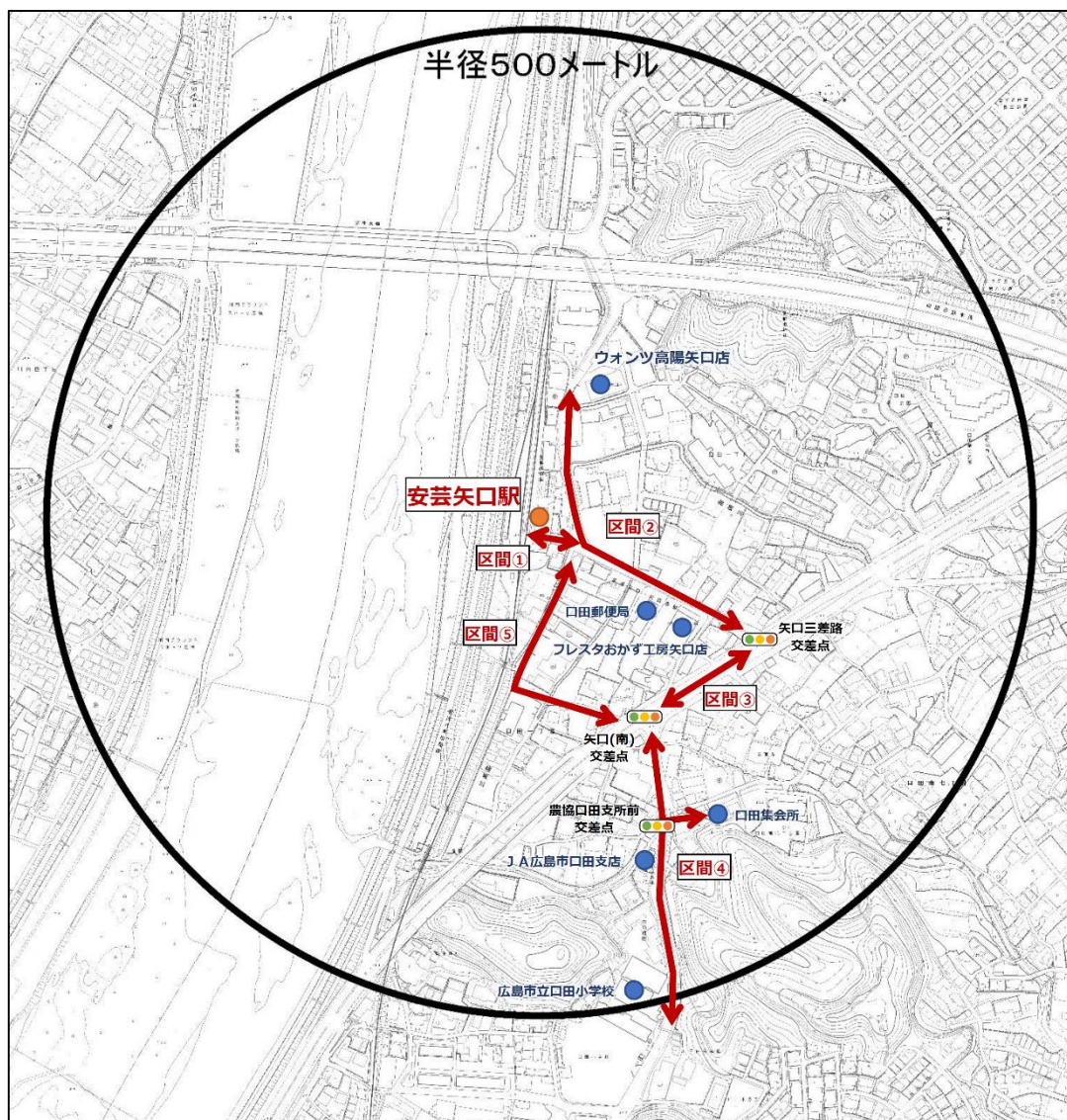
- 視覚障害者誘導ブロックが設置されていない区間がある。
- 横断歩道の中央分離帯部分に段差がある（矢口南交差点、矢口三差路交差点）。
- 側溝蓋に隙間があり、車いすの前輪がはまりやすい（矢口南交差点）。
- 信号機に音響装置を設置して欲しい（矢口南交差点、矢口三差路交差点）。

【区間④】 ※矢口南交差点～広島市立口田小学校（県道広島三次線）

- 視覚障害者誘導ブロックが設置されていない区間がある。
- 歩道が片側にしかない区間がある。
- 歩道がない区間がある。
- 歩道に段差がある。
- 歩道の勾配が急な箇所がある。

【区間⑤】 ※安芸矢口駅前～矢口南交差点

- 歩道がない。
- 県道矢口安古市線との交差点の見通しが悪い。



調査経路図（安芸矢口駅周辺）

JR下深川駅及び周辺地区

日時：平成29年1月28日（土）10:00～11:40

参加者：12人（介助者含む）

調査経路：3班 フジグラン高陽→高陽ニュータウン病院→広島市立亀崎小学校→JR下深川駅

4班 フジグラン高陽→西山公園→亀崎集会所→JR下深川駅

5班 下深川駅→安佐北区スポーツセンター前交差点→安佐北区スポーツセンター

6班 下深川駅→深川集会所→深川橋北詰交差点→安佐北区スポーツセンター前交差点→安佐北区スポーツセンター

7班 下深川駅→万惣高陽深川店→下深川駅



主な意見：

(1) JR下深川駅について

- 券売機が車いすに対応していない。
- 視覚障害者用の案内図があったら良い。
- トイレが身体障害者用に対応していない。
- 階段にエレベーター等の昇降設備がない。
- 階段の位置を知らせる音声・音響案内装置がない。
- 階段横のホーム幅が狭い。
- ホームの屋根が短い。
- 列車接近案内表示機の文字が見えにくい。
- 列車内に段差がある。
- ホームと車両との隙間を小さくして欲しい。

(2) 駅周辺について

【区間①】 ※下深川駅南側

- 視覚障害者誘導ブロックが設置されていない区間がある。
- 歩道に段差がある。
- 送迎車が並んで駅前に車が入れないことがあるため、道路を拡幅してはどうか。
- バス停に屋根を設置してほしい。
- 横断歩道が見えにくくなっている。

【区間②】 ※下深川駅南側～フジグラン高陽

- 全体的に坂道になっている。

- 視覚障害者誘導ブロックが劣化している箇所がある。
- 歩道が片側しかない区間がある。
- 歩道の勾配が急な箇所がある。
- 歩道が狭く、歩きにくい区間がある。
- 歩道沿いの側溝の蓋に隙間がある。
- 歩道の外側にある柵の高さが低く、転落しそうである。
- 歩道幅員が広いので歩行空間と自転車走行空間を分けてはどうか。
- 横断歩道が見えにくくなっている。

【区間③】 ※下深川駅南側～万惣高陽深川店

- 歩道が狭く、歩きにくい。
- 歩道に段差がある。
- 歩道の勾配が急な箇所がある。
- 歩道の横断勾配がきつい。
- 歩道沿いの側溝に蓋がない。

【区間④】 ※下深川駅自由通路

- 階段にエレベーター等の昇降設備がない。
- 階段に手すりが設置されていない箇所がある。
- 車道との接続部に段差があり、勾配が急になっている。
- 階段横の公衆電話ボックスが車いすに対応していない。

【区間⑤】 ※下深川駅北～下深川駅自由通路

- 歩道がない。
- 県道広島中島線との交差点の見通しが悪い。

【区間⑥】 ※下深川駅北～深川橋北詰交差点（県道広島中島線）

- 視覚障害者誘導ブロックが設置されていない。
- 歩道が狭く、歩きにくい。
- 歩道に段差がある。
- 歩道の勾配が急な箇所がある。
- 歩道の横断勾配がきつい。
- バス停に屋根を設置してほしい。

【区間⑦】 ※深川橋北詰交差点～安佐北区スポーツセンター前交差点北

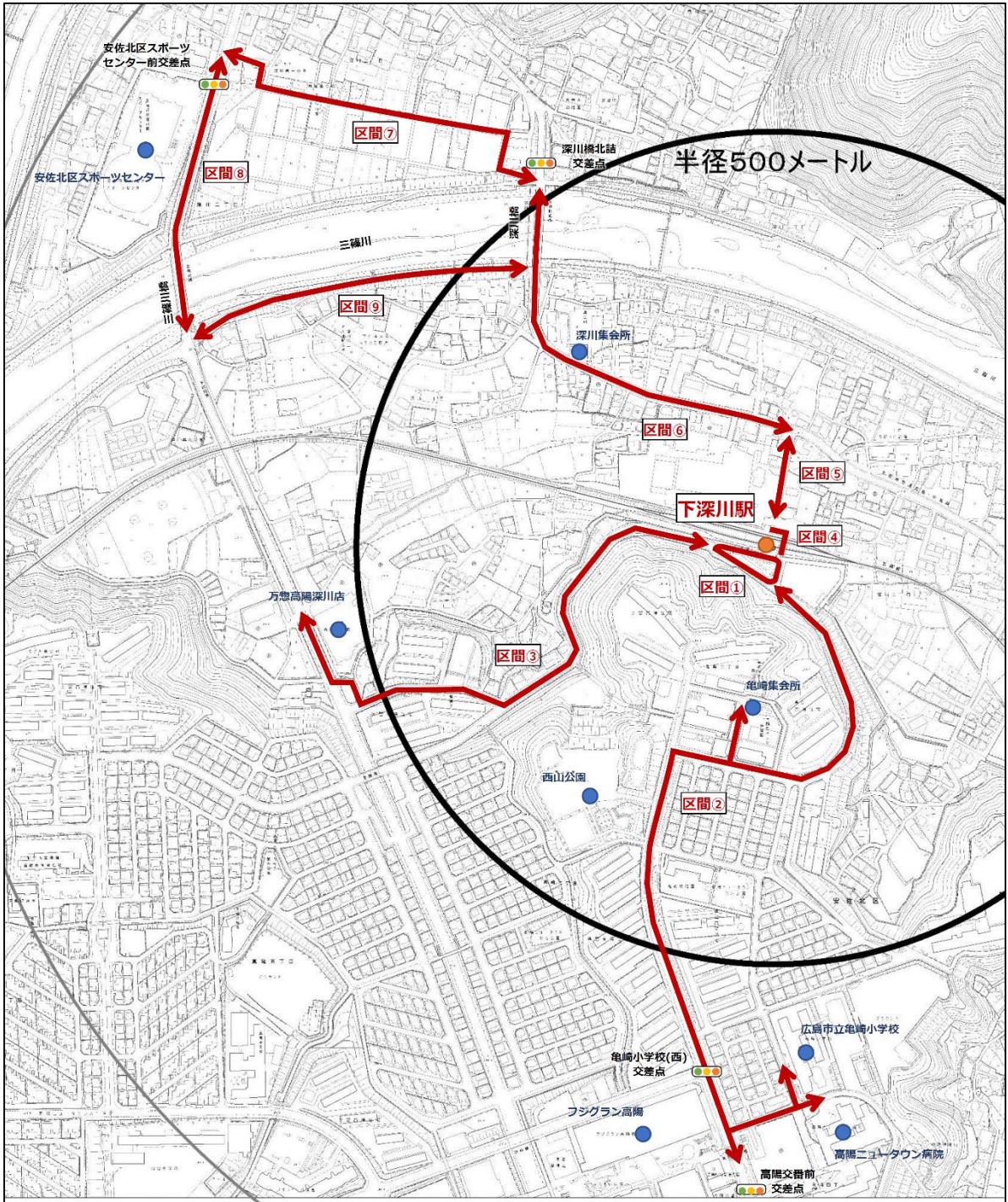
- 歩道がない。
- 道路の勾配が急な箇所がある。

【区間⑧】 ※安佐北区スポーツセンター前交差点北～三篠川橋南詰

- 視覚障害者誘導ブロックが設置されていない区間がある。
- 視覚障害者誘導ブロックが劣化している箇所がある。
- 歩道の勾配が急な箇所がある。

【区間⑨】 ※三篠川橋南詰～深川橋南詰

- 転落防止のための柵があったら良い。
- 道路の勾配が急な箇所がある。



調査経路（下深川駅周辺）

3 第2回ワークショップ（意見交換会）の実施結果

タウンウォッチングでの意見を踏まえ作成したバリアフリー基本構想（骨子案）について、意見交換を行いました。

日 時：平成29年2月26日（日）10:00～11:40

会 場：倉掛公民館 2階 研修室1

参 加 者：22人（介助者含む）



主な意見：

(1) JR安芸矢口駅周辺地区の基本構想骨子案について

- 山下医院など駅周辺の診療所を生活関連施設に位置づけてはどうか。
- 駅のホームが狭く危険なので、拡幅して欲しい。
- 駅に設置するエレベーターは、車いす2台が同時に乗れるようにして欲しい。
- 駅にエスカレーターを設置して欲しい。
- 駅前広場を整備して欲しい。
- 駅の駐輪場を拡張してもらいたい。
- 主要地方道広島三次線の交差点の信号機に音響装置を設置して欲しい。
- 一般県道矢口安古市線の口田郵便局前に横断歩道を設置して欲しい。
- 駅から南へ向かう市道を拡幅して欲しい。
- 口田集会所の出入口が階段なので、段差を解消して欲しい。

(2) JR下深川駅周辺地区の基本構想骨子案について

- 自由通路へのエレベーター設置や駅トイレの改良は、駅舎のバリアフリー化と同時期に整備すべきでないか。
- 自由通路の階段を降りた西側スペースの凸凹を改良して欲しい。
- 駅南側は、送迎目的で地区外からも多くの車両が訪れ、混雑するため、改良して欲しい。
- 主要地方道広島中島線の歩道の凸凹を改良して欲しい。
- 主要地方道広島中島線の歩道に視覚障害者誘導用ブロックを設置して欲しい。
- 駅北側と主要地方道広島中島線をつなぐ市道が狭い。
- 歩道の幅員が狭いところに視覚障害者誘導用ブロックを設置すると、逆に危ないので、設置する際はよく考えておく必要がある。
- 下深川バス停に屋根を設置して欲しい。
- JRからバスへの乗り換えがうまくつながらなかったのがあったので、バスのダイヤについても配慮して欲しい。

- 地区センターや安佐北区スポーツセンターは、駅から通常徒歩で移動する範囲にあるとはいい難いので骨子案の区域設定で良いのではないか。

(3) その他

- 実施可能な事業はできるだけ早期に整備して欲しい。
- 高齢化すると利便性を高めることがより重要になる。
- バリアフリーはハード面だけでなくソフト面も大切である。

バリアフリー基本構想骨子案の作成までの手順とその内容について

広島市道路交通局都市交通部

基本構想の作成手順

第1回ワークショップ（昨年12月18日）

- 駅周辺の徒歩でよく利用する施設や施設間を移動する際の経路について、意見交換を行いました。

タウンウォッチング（1月21日、28日）

- 実際に、駅及びその周辺道路を移動して、その際に感じたバリアについて点検しました。

第2回ワークショップ（2月26日）

- 基本構想の骨子案について、ご意見を伺います。

基本構想を策定

基本構想に盛り込む内容

① 重点整備地区

- ・ JR駅などを中心とした徒歩で移動可能な地区

② 生活関連施設

- ・ 高齢者や障害者などの方が日常生活においてよく利用する施設

③ 生活関連経路

- ・ 施設相互を結ぶ経路

④ 特定事業

- ・ 生活関連施設と生活関連経路について実施するバリアフリー化事業

基本構想に盛り込む内容

① 重点整備地区について

- ア 駅施設を中心とし、生活関連施設相互間の移動が通常徒歩で行われる地区であり、バリアフリー化を推進する必要性が高く、地区外より優先すべき地区
- イ 地区の境界は、道路、丁目界・街区界等

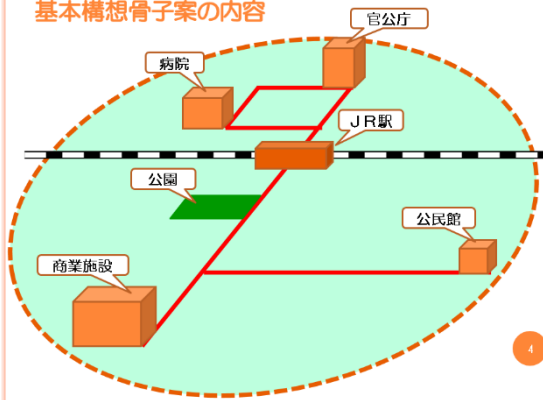
② 生活関連施設について

- 高齢者、障害者等が日常生活又は社会生活において利用する旅客施設、官公庁施設、福祉施設などの施設で、主として、高齢者や障害者等が日常的に利用する施設であること、高齢者や障害者等のほか、常に様々な人が利用すると見込まれる施設であることなどを満たす施設

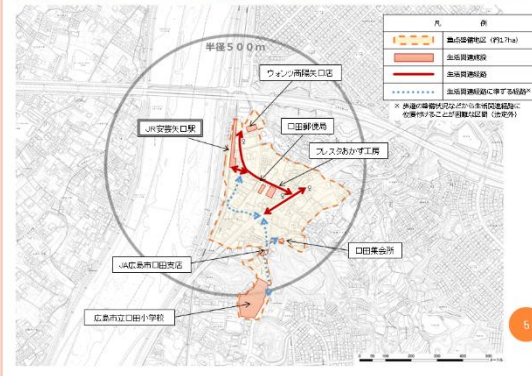
③ 生活関連経路について

- 移動円滑化のための事業が重点的に実施される必要がある生活関連施設相互間の経路

基本構想骨子案の内容



基本構想骨子案の内容（JR安芸矢口駅周辺地区）



基本構想骨子案の内容（JR安芸矢口駅周辺地区）

《バリアフリー化事業》

1 特定事業

国の基本方針で目標とされている平成32年度末までに可能な限り整備します。

(1) 公共交通特定事業

ア JR駅

- (ア) 構内通路の段差の解消
- (イ) 改札口からホームへの昇降設備（エレベーター）の設置
- (ウ) 障害者対応トイレ（多機能トイレ）の設置
- (エ) 音声・音響案内装置の設置
- (オ) 券売機の改良
- (カ) バリアフリー対応に関する社員教育・訓練及び実践

イ バス

- (ア) 低床車両の導入
- (イ) バリアフリー対応に関する社員教育・訓練及び実践

基本構想骨子案の内容（JR安芸矢口駅周辺地区）

《バリアフリー化事業》

1 特定事業

国の基本方針で目標とされている平成32年度末までに可能な限り整備します。

(2) 道路特定事業

- ア 生活関連経路上の視覚障害者誘導用ブロックの設置
- イ 生活関連経路上の歩道の新設や改良

(3) 交通安全特定事業

- ア 生活関連経路上のバリアフリー化に資する信号機の改良・高度化（音響装置の設置）
- イ 生活関連経路上の違法駐車行為の取締り及び防止のための広報活動・啓発活動等の実施

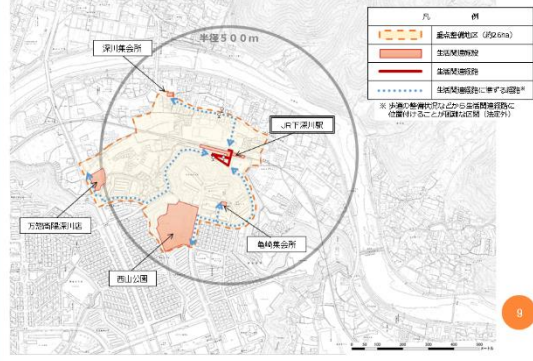
基本構想骨子案の内容（JR安芸矢口駅周辺地区）

《バリアフリー化事業》

- 2 特定事業以外の事業
 - 特定事業に該当しないものについて、中長期的にバリアフリー化に取り組みます。
- (1) 生活関連経路に準ずる経路のバリアフリー化
 - ア 視覚障害者誘導用ブロックの設置
 - イ 歩車道境界の段差や勾配の改良
 - ウ 歩道の凸凹や勾配等の改良
- (2) 交通結節機能の強化
 - ア JRとバス等との乗継環境の向上
- (3) 歩行空間を阻害する行為への対応
 - ア 放置自転車の撤去・指導等の実施
 - イ 不法看板等の撤去・指導等の実施

8

基本構想骨子案の内容（JR下深川駅周辺地区）



9

基本構想骨子案の内容（JR下深川駅周辺地区）

《バリアフリー化事業》

- 1 特定事業
 - 国の基本方針で目標とされている平成32年度末までに可能な限り整備します。
- (1) 公共交通特定事業
 - ア JR駅
 - (ア) 改札口からホームへの昇降設備（エレベーター）の設置
 - (イ) 音声・音響案内装置の設置
 - (ウ) 券売機の改良
 - (エ) バリアフリー対応に関する社員教育・訓練及び実践
 - イ バス
 - (ア) 低床車両の導入
 - (イ) バリアフリー対応に関する社員教育・訓練及び実践

10

基本構想骨子案の内容（JR下深川駅周辺地区）

《バリアフリー化事業》

- 1 特定事業
 - 国の基本方針で目標とされている平成32年度末までに可能な限り整備します。
- (2) 道路特定事業
 - ア 生活関連経路上の視覚障害者誘導用ブロックの設置
 - イ 生活関連経路上の歩道の改良
- (3) 交通安全特定事業
 - ア 生活関連経路上の違法駐車行為の取締り及び防止のための広報活動・啓発活動等の実施

11

基本構想骨子案の内容（JR下深川駅周辺地区）

《バリアフリー化事業》

- 2 特定事業以外の事業
 - 特定事業に該当しないものについて、中長期的にバリアフリー化に取り組みます。
- (1) 生活関連経路に準ずる経路のバリアフリー化
 - ア 視覚障害者誘導用ブロックの設置
 - イ 歩車道境界の段差や勾配の改良
 - ウ 歩道の凸凹や勾配等の改良
- (2) 歩行空間を阻害する行為への対応
 - ア 放置自転車の撤去・指導等の実施
 - イ 不法看板等の撤去・指導等の実施
- (3) その他
 - ア 自由通路への昇降設備（エレベーター）の設置
 - イ 下深川駅構内トイレの改良

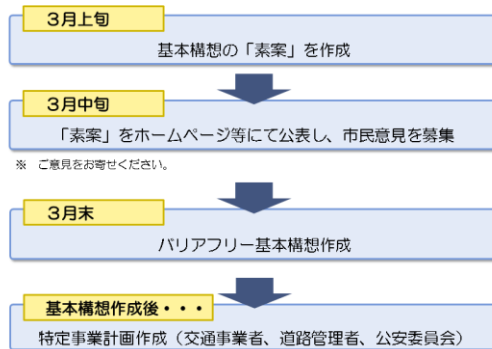
12

資料 2

バリアフリー基本構想作成に向けた 今後の進め方について

広島市道路交通局都市交通部

今後の進め方



1